

二級建築士
木造建築士 免許申請書

(記入注意)

数字は算用数字を用い、※印欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けること。

二級建築士、木造建築士のうち不要の字句を 2 線で抹消すること。

「試験」欄中()内に二級又は木造の別を記入し、外国の建築士免許を受けた者は、その免許者名及び免許年月日を記入すること。

※受付印

※受付番号

私は、二級建築士
木造建築士 の免許登録を受けたいので、戸籍謄本(抄本)及び登記事項証明書を添えて

申請します。私は、次の事項が真実かつ正確であることを誓います。

平成 年 月 日

申請者氏名

Ⓜ

富山県指定登録機関

公益社団法人富山県建築士会会長 殿

ふりがな 氏名	昭和 平成 年 月 日生			写真貼付欄 縦 4.5 cm×横 3.5 cm
	性別	男 <input type="checkbox"/>	女 <input type="checkbox"/>	
本籍				
住所	(〒 -) 電話番号 () -			

試験	平成 年 月 日施行 () 建築士試験に合格	合格 通知書	日付 番号	平成 年 月 日 号
----	----------------------------	-----------	----------	---------------

欠 格 事 項	1 後見開始または保佐開始の審判(禁治産または準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けていますか。	いる <input type="checkbox"/>	いない <input type="checkbox"/>
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪および刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、または執行を受けることがなくなった日 年 月 日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	3 建築士法の規定に違反して、または建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪および刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、または執行を受けることがなくなった日 年 月 日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	4 建築士法第 9 条第 1 項第 4 号または同法第 10 条第 1 項の規定により一級建築士、二級建築士または木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 年 月 日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	5 建築士法第 10 条第 1 項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に同法第 9 条第 1 項第 1 号の規定により一級建築士、二級建築士または木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止期間 年 月 日から 年 月 日まで	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>

※ 免許証明書を受領しました 平成 年 月 日 Ⓜ

※登録番号		※登録年月日		※登録確認			
-------	--	--------	--	-------	--	--	--

備考 1 写真貼付欄には、申請前 6 月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦の長さ 4.5 センチメートル、横の長さ 3.5 センチメートルの写真でその裏面に氏名及び撮影年月日を記載したものをのりではり付けること。

2 氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

手数料 振込受付証明書貼付欄

※貼付用の裏面全体に糊付けし、この枠内に貼付してください。

※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。